

第2回 北急延伸・関連まちづくり等連携協議会 議事要旨

日 時：平成23年7月13日（水） 10：00～11：30

会 場：大阪第一ホテル6階 モナーク

出席委員：箕面市長 倉田哲郎

大阪府副知事 小河保之

阪急電鉄株式会社常務取締役都市交通事業本部長 寺田信彦

（阪急電鉄株式会社代表取締役社長の代理出席）

北大阪急行電鉄株式会社代表取締役社長 鬻 恒三

大阪船場繊維卸商団地協同組合代表理事 尾池良行

内 容：（1）北急延伸・関連まちづくり等連携協議会規約の改正について  
（2）北急延伸・関連まちづくり等に関する構想について  
（3）船場団地再整備の今後の方向性について

■議 事

(1) 「北急延伸・関連まちづくり等連携協議会規約の改正」について

- 組織変更に伴い、委員の変更、新規加入に関する規約の改正が承認。

(2) 「北急延伸・関連まちづくり等に関する構想」及び (3) 「船場団地再整備の今後の方向性」について

- 国土軸と接する北大阪地域は国内物流の要衝であり、新名神高速道路の整備により、さらに重要性が高まる。京都中部地域や兵庫中部地域等との広域的な交通のつながりを把握し、物流基地としての可能性等を検討していくことが重要。
- 船場団地再整備の今後の方向性については、意向調査の結果を踏まえ、物流機能の一部を箕面森町第3区域へ移転する構想も視野に入れ、土地価格や資金調達等の移転にかかる条件を整理するとともに、船場団地の土地利用等を検討していくことが重要。
- 鉄道延伸、船場団地再整備、箕面森町第3区域の開発は、連携することで非常に面白いプロジェクトとなる可能性がある。連携のシナリオとしては、まちづくりの構想があって、その構想を推進するために鉄道が必要、という流れが考えられる。個別の事業ではなく、マクロにみて、各事業を連携させる事業手法について協議・検討を進めていく。